

四季の歌

俳句・短歌教室の詠歌紹介

寒桜携え乗るバス暖かく腕に抱きし蓄ほころぶ
わが卒寿の祝盃あげむと孫子らのつどひ来れる宴の夕べ
電線に樂しげに遊ぶ雀見ゆいつ消え去るや検査の不安
湯気のごと川面を覆う水蒸気三羽のカモの流れを横ぎる
亡き兄は七十年の秘めしこと書き残したり自分史を編みて
「自分史を書いてみたら」と子らの言ふ一笑にふせしがふとそそらるる
長の子の誕生記念に植ゑし梅幹太く白き花の香り満つ
春の庭紅梅にはふ花の下父の姿のふと顯わるる

村上 美幸
白石 信子
桑野 昭子
八代 範夫
福田 幸子
三村 和子
福田 昌
白石 清和

はな・落の憂句会

池田一歩選

菜の花の不揃いにして一色に
深酒を案じて妻のしゅみ汁
麗かや午後の一刻シユーベルト
羊群原黒く焦がして野火走る
腹ばいて土筆の目線カメラマン
嫁ぐ娘に涙は見せず母子草
今日の事久し振りなり梅二月
枝々のゆれて吹く風春を呼ぶ
変りゆく花のアレンジ雛飾り

松本みつお
山本ひろし
香月 眸
高津 澄子
千手 弘子
熊谷カツミ
井上タミ子
永末 公恵
日高八重子

福智町金田公民館俳句教室

岩井鬼童選

春寒し古利に残る土墨跡
蒲公英も売約済の分譲地
お喋りも元気の秘訣女正月
光年の時を凍らせ星眠る
料峭や二円の切手売り出さる
轉に梢かがやき始めたる
梅の香に紅白を添へ神宮院
夜の雪午後には解けて野鳩来る
冬晴や散策の足軽やかに
縫ひ物の一針づつに春を待つ

今井三千代
長副美恵子
仲谷ひろえ
西田 真美
小川 雪
松岡 蔦枝
岩井ひさ幸
小野 美幸
山本 空木
建部三由紀

方城句会

池田一歩選

透き通る駅鈴の音や富士の雪
ためらひの足のふるへて絵踏かな
山伏に続き火渡り梅見客
マイペース生き抜く力青き踏む
揚雲雀風に轉る声碧し
アスリート入魂のとびソチの冬
苗木市傍らそつと山野草
退院の知らせの電話春うらら

長尾 冴子
藤井耿之介
渡邊 一枝
尾崎 和子
木村 誠一
倉石嘉代子
白石 凡子
杉 フジエ

福智の風

▶あるときは町の動きを伝え、またある時はみなさんの声や笑顔を紹介し、発刊から100号を迎えることができました。その中で私が携わった広報紙は45号。いつも締切日に追われ、余裕がないまま3年9か月もの歳月が流れました。悩み、苦しむことばかりでしたが、どの号にも出会いや思い出が残され、それぞれ大切に胸に刻んでいます。(久原)

▶取材で虎尾桜と1年ぶりに再会(P21)。例年より多くのつぼみが芽吹き、今年の開花が待ち遠しく感じられました。卒業や就職、転勤など、新たな道を選択する人が多い季節に咲く、桜。その美しい緋色はみなさんの門出を祝うとともに、別れのもの悲しさも秘めています。がらにもなくそんな感傷に浸ってしまうほど、桜には不思議な力を感じます。(相原)

写真が語る 写真館
なれの写真館



市場小新入学児の健診
提供者●不明
撮影日●昭和41年3月

昭和41年に市場小に入学した新入学児が健康診断を受ける様子。期待と不安を胸に抱きながらも、一歩ずつ成長していく姿はいつの時代も同じ。この年は、98人が入学しました。

昔の写真を探しています！
☎ 総務課広報・広聴係
☎ 22-0555

2014年10月1日
から助成拡大

重度障害者医療制度が変わります

▶重度障害者を支援している医療費支給制度が、10月1日から拡充されます。対象者は、ぜひご確認ください。
☎ 住民課保険係 ☎ 22-7761



重度障害者医療制度
「外来」保険診療の一部負担金を無料に



福 智町重度障害者医療制度とは、重度障害者が医療機関で診療を受けた場合に支払う自己負担金を、助成する制度です。これまで、重度障害者が外来診療を受診した場合、月500円(限度)まで診療代を負担していましたが、重度障害者の健康保持と町の福祉増進をさらに促進していくため、この制度の拡充を決定。10月1日から外来保険診療代がすべて無料になります。対象者は制度内容をぜひご確認ください。

なお、医療証の更新は、10月1日からです。9月下旬に新しい医療証を郵送しますので、10月1日以降に差し替えてください。
※医療証の色は65歳未満が「薄緑色」、65歳以上が「白色」です。

● 現行の制度内容

● 対象者

- 身体障害者 ▶ 身体障害者手帳1級・2級該当者
- 知的障害者 ▶ IQ35以下
- 重複障害者 ▶ IQ36以上IQ50以下で身体障害者手帳3級該当者
- 精神障害者 ▶ 精神障害者保健福祉手帳1級該当者

● 自己負担 変更

- 外来 ▶ 500円(ひと月の上限額) ⇒ 平成26年10月1日から無料 [変更]
- 入院(一般) ▶ 1日あたり500円(ひと月20日限度)
※ いずれも1医療機関ごとに自己負担します。
※ 薬局は除きます。
※ 満9歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童は、外来・入院ともに無料。
※ 精神障害者については、精神病棟への入院に係る費用は助成対象外です。
※ 低所得の人(住民税非課税世帯の人)は、加入している保険者が発行する「限度額適用認定証」があれば、入院時の自己負担が300円(日額)に軽減されます。

● 手続き

この制度を受けるためには、「重度障害者医療証」が必要になります。「健康保険証」と「印鑑」および「障害者手帳」など、この制度の対象となることを確認できるものを持参し、住民課保険係で申請をしてください。
※ 65歳以上の方は、後期高齢者医療制度に加入する必要があります。
※ 所得制限はありません。(平成24年10月1日に制度改正)

● 使用できる医療機関

福智町が交付した「重度障害者医療証」は、福岡県内の医療機関でしか使用することができません。もし、県外の医療機関で診療を受けた場合は、あとで領収書を添えて申請をすれば払い戻しを受けることができます。